

環境マネジメント活動

環境配慮製品・サービスの拡大

DNPは、製品・サービスのライフサイクルを通じて環境負荷を低減するという視点から「環境配慮製品・サービスの開発指針」を定め、開発段階から環境に配慮した製品・サービスづくりを行っています。

またDNP独自の評価により、環境配慮に優れた製品・サービスを「スーパーエコプロダクツ」として特定しています。

● スーパーエコプロダクツの売上高

2022年度実績：1,631億円

総売上高比率11.9%

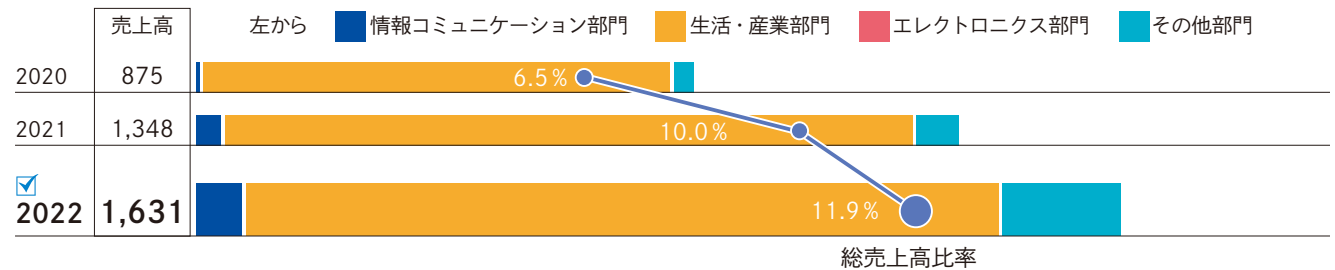
スーパーエコプロダクツ製品事例



DNPモノマテリアル包材

単一素材（モノマテリアル）にすることによって、リサイクル性に配慮したパッケージです。これまで培ってきた独自のコンバーティング技術や製膜技術、蒸着技術などを活かし、高いガスバリア性と遮光性を付与しており、パッケージに必要な機能を付与しています。

スーパーエコプロダクツの売上高推移（単位：億円）



「環境配慮製品・サービスの開発指針」

1 環境汚染物質の削減

オゾン層破壊物質・重金属・有機系塩素化合物の排除、窒素酸化物などの物質の環境中への放出の抑制

2 省資源・省エネルギー

金属資源や化石燃料の使用を抑制、省エネルギー化した製品・システム

3 持続可能な資源採取

天然資源の持続可能な活用

4 長期使用が可能

修理や部品交換の容易さ、保守・修理サービス期間の長さ、機能拡張性などを考慮

5 再使用可能

部位・部品などの場合、分解・洗浄・再充填などを考慮し、購入者が容易に利用できる回収・再使用システムを確立

6 リサイクル可能

製品がリサイクルしやすい素材を使用しているか、素材ごとに分離・分解・分別が容易な設計がされているか、購入者が容易に利用できる回収・リサイクルシステムがあるかどうかを考慮

7 再生素材の利用

回収・再生された素材や部品を多く利用

8 処理・処分の容易性

焼却施設や埋立処分場にできるだけ負荷をかけないように配慮

9 環境負荷の見える化、生物多様性への配慮

低減すべき負荷の見える化、生物多様性への配慮

10 環境教育・啓発の支援、促進

持続可能な社会づくりへの貢献

環境マネジメント活動

環境ラベル認証取得状況

商品（製品やサービス）の環境に関する情報を商品自体やパッケージ、広告などを通じて、生活者に正しく伝える手段のひとつとして、エコマークやCoC認証の取得、対象製品・サービスの販売拡大に取り組んでいます。

● 主な認証取得実績

エコマーク（タイプ1環境ラベル）	
「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル	植物由来原料を一部に使用した「DNP植物由来包材 バイオマテック®」で取得
CoC認証	
CoC（Chain of Custody：管理の連鎖） 認証を受けた森林から産出された紙などを、適切に管理・加工していることを認証する制度	FSC®、PEFCで取得

Q 環境ラベル

大きく分けて「エコマーク」などのタイプ1（第三者認証）、企業が自ら定めて宣言するタイプ2（自己宣言）、環境情報を表示する「エコリーフ」などのタイプ3（環境情報表示）があり、それぞれISOとJISによる規格がある。

参照情報：環境省総合環境政策局「環境ラベル等データベース」

CoC 認証取得状況

認証の種類	取得の範囲 ※	ライセンス番号	認証番号	取得年月
FSC®のCoC	情報イノベーション事業部	FSC®-C022784	SGSHK-COC-001466	2003年 8月
	大日本商事株式会社	FSC®-C020374	SGSHK-COC-001584	2003年 12月
	Lifeデザイン事業部	FSC®-C009084	SGSHK-COC-002411	2005年 12月
	出版イノベーション事業部	FSC®-C006469	SGSHK-COC-002546	2006年 3月
	生活空間事業部	FSC®-C011519	SGSHK-COC-006636	2009年 8月
	DNP America, LLC	FSC®-C017302	SCS-COC-002804	2009年 10月
	DNP Europa GmbH	FSC®-C101577	SGSCH-COC-007979	2010年 8月
	PT. DNP Indonesia	FSC®-C111983	NC-COC-006063	2012年 9月
	株式会社DNPエスピーイノベーション	FSC®-C121224	JIA-COC-200006	2014年 5月
	DNP imagingcomm Europe B.V.	FSC®-C175372	SKH-COC-000661	2022年 3月
PEFCのCoC	イメーシングコミュニケーション事業部	FSC®-C182001	SGSHK-COC-350726	2022年 9月
	Lifeデザイン事業部	PEFC/01-31-01	SGSJP-PEFC-COC-2000	2004年 1月
	大日本商事株式会社	PEFC/31-31-77	SGSJP-PEFC-COC-0313	2008年 1月
	生活空間事業部	PEFC/31-32-1544	SGSJP-PEFC-COC-1414	2011年 11月

・【FSC®】Forest Stewardship Council®（森林管理協議会）

・【PEFC】欧州の森林認証プログラム（Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes）

※ 2023年6月現在の組織名称を使用しています。